

2007年3月期通期の業績予想



- 既存事業への経営資源の集中により、既存事業一つ一つの売上規模を拡大し、収益力を強化していくことを至上命題とする。

既存事業

モバイル事業

既存のbtoBtoCモデルをパッケージングし、ASPとして横展開を狙っていく。

ソリューション事業

サービスラインアップの充実、グループ会社との連動による提案力の強化。

新規事業

メタデータ事業の立ち上げ、収益化。

2007年3月期業績予想(単独・連結)

- 中核事業での売上拡大で、連結売上1,396百万円を予想。
- 既存事業とグループ連携を中心に収益を上げ、連結での営業利益99百万円、経常利益45百万円を予想。

	第8期通期実績 (2006年3月) 連結	第8期通期実績 (2006年3月) 単独	第9期通期予想 (2007年3月) 連結	第9期通期予想 (2007年3月) 単独
売上高	731	661	1,396	1,093
営業利益	▲ 95	▲ 83	99	85
営業利益率	-13.0%	-12.6%	7.1%	7.8%
経常利益	▲ 117	▲ 100	45	28
経常利益率	-16.0%	-15.1%	3.2%	2.6%
当期純利益	▲ 432	▲ 427	▲ 291	▲ 303
純利益率	-59.1%	-64.6%	-20.8%	-27.7%

(単位:百万円)

売上予想:

- ✓トラベルナビゲータのASP化開始
- ✓位置情報関連のプラットフォームの多様化
- ✓モニタリング倶楽部の堅調な増加
- ✓企画開発運用案件の積極的な営業
- ✓メタデータ事業の本格稼動。

収益:

- ✓グループ連携による内製化の促進による収益率の向上。
- ✓有価証券の評価損により、当期純損失を計上。

- btoBtoC案件とbtoB案件の両面展開。
- 既存事業を強化することで安定した売上構成を目指す。
- 予 / 実管理を適切に行い、当期中の受注・売上を確実に行う。

